

## 21.請求先ファイル（全銀協規定形式）

## (a) 全銀協規定形式で必要とする項目一覧について

請求先管理業務請求先ファイル（全銀協規定形式）は、依頼データのフォーマットと同一である。以下に、請求先を登録するために必要な請求先管理業務請求先ファイル（全銀協規定形式）の項目を示します。

表1 請求先管理業務請求先ファイル（全銀協規定形式）で使用する項目一覧

項番	項目名	内容	
1	請求先口座情報	金融機関コード	データレコードの「引落銀行番号」が設定される。
2		支店コード	データレコードの「引落支店番号」が設定される。
3		科目	データレコードの「預金種別」が設定される。
4		口座番号	データレコードの「口座番号」が設定される。
5	預金者名	データレコードの「預金者名」が設定される。	
6	顧客番号	データレコードの「顧客番号」が設定される。	
7	登録引落金額	データレコードの「引落金額」が設定される。	

※ヘッダレコードの金融機関コードが申込書の金融機関コードと合致していることをチェックするため、正しく設定する必要がある

以下に、請求先を登録するために必要な請求先管理業務請求先ファイル（全銀協規定フォーマット）の内容を元に項目を示します。

表2 請求先管理業務請求先ファイル（全銀協規定形式）の内容を元に補う項目一覧

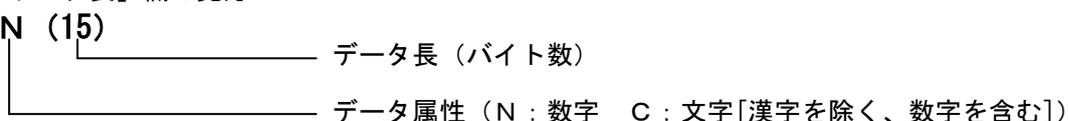
項番	項目名	内容
1	請求先名称（表示用）	システムにより、データレコードの「預金者名」が取得され、全角文字に変換された値が設定される。なお、預金者名に濁点、および半濁点が存在し、前1文字との組み合わせが実在する文字の場合、全角文字1文字で設定される。（例：ガ→ガ）
2	請求先金融機関名（漢字）	データレコードの「引落銀行番号」を元に補完される
3	請求先支店名（漢字）	データレコードの「引落銀行番号」「引落支店番号」を元に補完される

- (b) レコードフォーマット基本事項  
レコードフォーマット各表の基本事項を示す。

表3 レコードフォーマットの例

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	区分	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	2: データレコード	○	
2   16	2	支店名	C (15)	支店カナ名称		△	
17   20	3	ダミー	C (4)	未使用		—	

- ・「データ長」欄の見方

N (15)  


- ・「区分」欄の見方

表4 区分内容

区分欄	内容
‘○’	必ず設定が必要な項目
‘△’	条件により設定する必要がある項目
‘—’	設定なし (初期値を設定)

- ・設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値について  
設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値を初期値として、データ属性ごとに以下のように値を設定する。

表5 設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値 (初期値)

項番	データ属性	初期値
1	N	オールゼロ (“0”)
2	C	オールスペース (“ ”) ただし半角スペース

- ・各項目のデータ設定について  
各項目の有効データがデータ長に満たない場合は、データ所属により以下のように扱う。

表6 各項目のデータの設置方法とその例

項番	データ属性	データ長	属性 (データ長)	有効データ	備考
1	N	後方の半角スペース削除後、前方に“0”を設定する。	N (5)	“13”	“00013”
2	C	左詰後、後方に半角スペースを設定する。ただし、前方の半角スペースは有効データとみなす。	C (5)	“ABC” “ ABC”	“ABC” “ ABC”

(c) ファイル形式

ヘッダ レコード	改行	データ レコード1	改行	.....	データ レコードN	改行	トレーラ レコード	改行	エンド レコード	改行	EOF
←120バイト→	2 バ イ ト	←120バイト→	2 バ イ ト		←120バイト→	2 バ イ ト	←120バイト→	2 バ イ ト	←120バイト→	2 バ イ ト	1 バ イ ト

図 1 全銀協規定形式のファイル形式

【注意事項】

- ・全銀協規定フォーマットに準拠する。
- ・文字コードはS-JISコード（機種依存文字を除く）またはEBCDICとなる。
- ・改行コードは、「CR+LF (0d0a)」、「CR (0d)」、「LF (0a)」とする。
- ・ファイルは、改行コードなしの形式でも受付可能である。
- ・エンドレコード後の改行コード及びEOF (1a) は、任意。
- ・システムではファイル内の改行コードを一律削除し、120バイト単位にレコードとして取り扱う。
- ・ファイル構成は、図1のようにシングルファイルのみとなる。（マルチサブファイル不可）
- ・改行コードを含めて120バイトの形式でも受付可能であり、改行コードは削除せずスペースに置き換える。

(d) ファイルフォーマット

表7 ヘッダレコードのレコードフォーマット

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	区分	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	1: ヘッダレコード	○	
2   3	2	種別コード	N (2)	業務種別	91: 預金口座振替	○	
4	3	コード区分	N (1)	文字コード種別	0: JIS 1: EBCDIC	○	
5   14	4	委託者コード	N (10)	委託者コード		—	
15   54	5	委託者名	C (40)	委託者名		—	
55   58	6	引落日	N (4)	引落指定日		—	
59   62	7	取引銀行番号	N (4)	請求元金融機関コード		—	
63   77	8	取引銀行名	C (15)	請求元金融機関の カナ名		—	
78   80	9	取引支店番号	N (3)	請求元支店コード		—	
81   95	10	取引支店名	C (15)	請求元支店のカナ名		—	
96	11	預金種別	N (1)	入金口座の科目		—	
97   103	12	口座番号	N (7)	入金口座の口座番号		—	
104   120	13	ダミー	C (17)		ALLスペース	—	

請求先管理業務

表 8 データレコードのレコードフォーマット

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	区分	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	2: データレコード	○	
2   5	2	引落銀行番号	N (4)	請求先金融機関コード	ゆうちょ銀行を指定する場合、 以下の内容を設定すること。 9900: ゆうちょ銀行	○	
6   20	3	引落銀行名	C (15)	請求先金融機関のカナ名	ゆうちょ銀行の場合、 初期値を設定する。	△	
21   23	4	引落支店番号	N (3)	請求先支店コード		○	
24   38	5	引落支店名	C (15)	請求先支店のカナ名		△	
39   42	6	ダミー	C (4)	未使用	ALLスペース	—	
43	7	預金種目	N (1)	請求先口座の科目	1: 普通預金 2: 当座預金 4: 貯蓄預金 9: その他	○	
44   50	8	口座番号	N (7)	請求先口座の口座番号	ゆうちょ銀行の場合、 番号の上7桁を設定する。 以下の下線部分が該当する。 例) 1 2 3 4 5 - (記号) 1 2 3 4 5 6 7 8 (番号)	○	
51   80	9	預金者名	C (30)	預金者のカナ名称		△	(注1)
81   90	10	引落金額	N (10)	登録引落金額		○	(注2) (注3)
91	11	新規コード	N (1)	未使用		—	
92   111	12	顧客番号	N (20) または C (20)	顧客番号		△	(注1)
112	13	振替結果コード	N (1)	未使用		—	
113   120	14	ダミー	C (8)	未使用	ALLスペース	—	

注 1 使用できる文字は下表のとおり

(1) 数字 10種類	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
(2) カナ文字 46種類 (小文字使用不可)	ア イ ウ エ オ カ キ ク ケ コ サ シ ス セ ソ タ チ ツ テ ト ナ ニ ヌ ネ ノ ハ ヒ フ ヘ ホ マ ミ ム メ モ ヤ ユ ヨ ラ リ ル レ ロ ワ ラ ン
(3) アルファベット 26種類	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
(4) 濁点、半濁点 2種類	、 。
(5) 記号 8種類	¥ . ( ) / - (ハイフン) 「 」

注 2 設定されていない場合、0円として扱う。

注 3 口座振替先管理ファイル登録画面 (BKFK020) で、「登録引落金額」のチェックボックスが選択されている場合に登録される。

表 9 トレーラレコードのレコードフォーマット

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	区分	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	8 : トレーラレコード	○	
2   7	2	合計件数	N (6)	データレコード件数の合計		—	
8   19	3	合計金額	N (12)	データレコードの引落 金額の合計		—	
20   25	4	振替済件数	N (6)	未使用		—	
26   37	5	振替済金額	N (12)	未使用		—	
38   43	6	振替不能件数	N (6)	未使用		—	
44   55	7	振替不能金額	N (12)	未使用		—	
56   120	8	ダミー	C (65)		ALL スペース	—	

表 10 エンドレコードのレコードフォーマット

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	区分	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	9 : エンドレコード	○	
2   120	2	ダミー	C (119)	未使用	ALL スペース	—	